

## 夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議企画部会 議事要旨

会議名	第3期夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議企画部会（第4回）
日時	令和2年12月25日(水)13時30分～14時40分
出席	井村良英、安部芳絵、米原立将 [事務局] 横塚子ども家庭部長、五箇野子育て推進課長、石井、野島
欠席	山中ゆう子
配布資料	(1) 夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議の内容について（案） (2) 第3次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン 成果指標・主な取組指標実績 (3) 第3次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン 振り返り結果シート（案） (4) 第7回議事録（案）・議事要旨（案）
会議場所	立川市役所 208 会議室

1. 第8回夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議の進め方
2. 第3次夢育て・たちかわ子ども 21 プランの実績について
  - ・事務局より配付資料の（1）～（3）の説明を行った。
  - ・議題の1と2は、関わりがあるので一緒に検討を行った。
    - 子どもの人権が大事になってきていると感じている
    - 不登校、家庭で暴力を目のあたりにしている子どもが増えている、経済状況も厳しい
    - 前回の研修で話しやすい人（おとな）が欲しいと中学生が言っていたが、まさにそのとおり
    - 資料2の施策、生きる力を育む教育の推進って文科省的に言うけど、実際それが本当に子ども一人ひとりの生活の生きるにどれだけつながっているか改めて考えなければいけない
    - 都立高校が社会に開かれた、時代に沿った特色を出した新しいカリキュラムを作っている
    - 地域福祉や教育等政策を縦割りではなく横断的にやるべき、つながりが大事
    - 前回の研修で誰がどんな意見を出したか一覧表を作成する
      - ⇒次回第8回推進会議での資料とする
    - 振り返りシートの内容は、数字は必要だが、課題をしっかりと載せて議論しやすいように
    - 振り返りシートを子どもの権利の視点から見直していく
    - 各施策で、コロナによりどのような影響が出そうか、出ているかを載せる
    - 提言書の作成に向けて子どもの実態把握が必要
      - ⇒自己肯定感調査にコロナの設問を入れる方向で推進会議にかける
      - ⇒市民意向調査に続き、自己肯定感調査にもヤングケアラーについて聞きたい
    - コロナで子どものイベントや事業が中止になっている
    - 関連する所管課長から数字の読み取り方やコロナの影響について話が聞きたい
      - ⇒次回推進会議に子ども家庭部各課長へ出席を依頼する
    - 自己肯定感調査の内容検討は、事前に委員に送付して会議に備えていただく

-自己肯定感調査対象の小5、中2だけではなく、未就学児の子どもたち、親にも今の気持ちを聞いても良いかもしれない、赤ちゃん連れで来館する健康会館で、ホワイトボードにシール投票とか

- ・次回の会議について、形式や振り返りシートを作った経緯、感染拡大時での推進会議の開催方法等ご意見をいただいた。
- ・コロナ禍での調査や会議のあり方について検討を行った。

### 3. その他

- ・次回推進会議 令和3年2月3日（水） 市役所101会議室

以上